

平成29年第12回

仙北市教育委員会定例会会議録

平成29年9月28日

仙北市教育委員会

平成29年第12回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成29年 9月28日(木) 午後1時50分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

委員長	安部 哲男
委員長職務代理者	河原田 修
委員	佐久間 健一
委員	坂本 佐穂
教育長	熊谷 徹

4 出席した事務局職員

教育部長	渡辺 久信
教育次長	浦山 英一郎
教育次長	茂木 雅宏
教育次長兼スポーツ振興課長	高橋 和宏
北浦教育文化研究所長	三浦 政喜
田沢湖学校給食センター所長	伊藤 静子
角館学校給食センター所長	千葉 幸仁
西木学校給食センター所長	芳賀 満希子
生涯学習課長	浅利 美智子
田沢湖公民館長	佐々木 幸美
角館公民館長	佐々木 勇人
西木公民館長	山田 且也
市民会館長	高橋 徳夫
田沢湖図書館長	松田 修子
学習資料館・イベント交流館長	富岡 美津子
文化財課課長補佐	山形 幸子

5 議事

(1) 報告事項

報告第33号 仙北市議会定例会一般質問及び議案質疑について

報告第34号 仙北市冬期スクールバス運行管理規定の一部を改正する訓令の制定について

6 審議の経過及び結果

(安部委員長)

ただ今から平成29年第12回仙北市教育委員会9月定例会を開催いたします。

会議書記には村瀬課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は佐久間委員、坂本委員を指名いたします。なお、前回会議録の承認については会議終了後にお願いいたします。

第12回定例会の開会にあたりご挨拶を申し上げます。

仙北市教育委員会の二大イベントともいえる「田沢湖マラソン」、「生保内節全国大会」

が去る9月17日、23・24日に開催されました。それぞれ立派な成果を上げ無事に終了することができました。これも偏に仙北市職員全体の協力の賜と感謝申し上げます。中でも教育委員会職員の皆さんの懸命な仕事ぶりは素晴らしく、私も生保内節全国大会には二日間お邪魔しましたが、皆さんの献身的な頑張り、そして準備から実行までの綿密な計画、実践の様子を目の当たりにさせていただき大変感銘を受けたところです。さらに、イベントばかりでなく、日常の業務も全く滞りなく遂行していただいていることに、私から改めて感謝申し上げます。

さて、10月は実りの秋です。文化、スポーツ等あらゆる場面で、さらに皆さんの頑張りが期待される時期でもありますので、健康には十分留意され職務に精励されることをお願いして私のあいさつといたします。

(安部委員長)

次に、教育長の報告をお願いいたします。

(熊谷教育長)

それでは、9月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(安部委員長)

ただいまの教育長の事務報告に質問はありませんか。

(安部委員長)

私から、一つだけ。来る10月4日に第33回全国京都会議が仙北市に於いて開催予定ですが、全国の小京都と称する都市はいくつあるのでしょうか。

(山形文化財課課長補佐)

誠に申し訳ありませんが、当会議の加盟自治体数をお調べして、後程お答えさせていただいてもよろしいでしょうか。

(安部委員長)

わかりました。後程、お願いします。

ほかに質問はありませんか。

－質問なし－

それでは、議事に入ります。

はじめに、報告第33号仙北市議会定例会一般質問及び議案質疑について説明を求めます。

(渡辺教育部長)

報告第33号仙北市議会定例会一般質問及び議案質疑について説明いたします。

－資料により説明－

(安部委員長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(佐久間委員)

一般質問の議会中継をインターネットで拝見しました。その中で、平成29年度「仙北市の教育」では、仙北市教育の基本計画－明日を担う人材を育む教育文化のまちづくりから－幼児教育の充実と教育環境の整備が削除した内容になっていることから、就学前教育の充実についての質問がありました。これについては、教育委員会として、今後の取り組みがとても重要なことですので、一般質問の顛末等を改めて伺います。

(熊谷教育長)

資料にも記載のとおり、平成27年度から管轄の市長部局、子育て推進課への移行に伴い、「幼児教育の充実と教育環境の整備」の文言を削除しております。また、県内で教育委員会が幼児教育施設を管轄している自治体は美郷町と井川町などになると捉えています。

その他の市町村では、認定こども園等の管轄は福祉担当部署となります。これについては、全県教育長会議でも議論が交わされたところですが、管轄外の分野を記載するのは如何なものかということで、統一的な認識のもとに削除したという実情的な経緯もあります。ただしこの一般質問のご指摘にもあるとおり、生涯教育の重要性が叫ばれているにも関わらず就学前教育の分野を削除するという不自然さもありますので、就学前教育の重要性を認識し、今後、文言を復活させる方向で検討しなければならないと考えております。

(佐久間委員)

待機児童、少子化など大きな社会現象問題が背景となり、幼保一体型の認定こども園が誕生しました。これにより管轄部署のねじれ等から今回の一般質問で指摘を受ける問題が生じていると思います。管轄部署がどこであれ、就学前、幼児教育は言うまでもなくしっかりと目を向けなければならない重要なことなので、市長部局と教育委員会で連携を図り、教育委員訪問の復活や指導主事の訪問等が今後必要ではないでしょうか。

(安部委員長)

この議論を整理すれば、市当局と教育委員会で決して就学前、幼児教育を軽視していることではなくて、所管部署のねじれや予算執行の観点から指導主事の訪問など客観的な指導等の軽薄など懸念される事項が多様に生じる恐れがあることではないでしょうか。これについては、教育委員会で今後検討しなければならない大きな課題であることの共通認識を今定例会で確認させていただきました。

(佐久間委員)

よろしく願いいたします。

(安部委員長)

ほかに質問はありませんか。

それでは、私からお願いです。議案書5頁の就学援助制度入学準備金の年度内支給について、入学前の支給を行うと言及した答弁内容となっているので、実現に向けてよろしくお願いします。

(渡辺教育部長)

はい、わかりました。

(安部委員長)

議案書10頁にあるように、行政用語「不用額」の意味について伺います。

(渡辺教育部長)

決算に関わる用語となります。各項目決算額の予算額に対して余剰金が不用額として取り扱われます。例えば、1万円の予算額に対して9千円の支出額となった場合、差し引いた1千円が不用額として処理されます。

また、議案書10頁の不用額584万円は、10款1項（教育総務費）各費目不用額全体の積算額となります。

(安部委員長)

ほかに質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

それでは、報告第33号仙北市議会定例会一般質問及び議案質疑については承認いたします。

(安部委員長)

次に、報告第34号仙北市冬期スクールバス運行管理規定の一部を改正する訓令の制定について説明を求めます。

(浦山教育次長)

報告第34号仙北市冬期スクールバス運行管理規定の一部を改正する訓令の制定について説明いたします。

－資料により説明－

(安部委員長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

それでは、神代こども園の児童は、これまで同様、冬期スクールバスに乗車することができるのですね。その法令等根拠を伺います。また、万が一事故が発生した場合、責任の所在はどこになるのですか。

(浦山教育次長)

神代こども園児童の申請があり、要件が適した場合は運行管理規定第7条に基づき、これまで同様に乗車することができます。また、万が一事故が発生した場合は、運行管理規定第7条にこの規定に定めるもののほか、必要な事項はその都度教育委員会が指示をするという項目があり、当方で認めたこととなりますので、教育委員会の責任下となります。

(安部委員長)

次にその他の時間といたします。いじめ・不登校対策についてお願いします。

(三浦北浦教育文化研究所長)

8月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。

はじめに、いじめについては小学校で2件の認知件数の報告がありました。

次に、8月の不登校は、小学生1名、中学生8名、計9名となっております。

以上、8月のいじめ、不登校の状況です。

(安部委員長)

8月の報告事案について、質問はありませんか。

(安部委員長)

いじめ、不登校問題は、地道に継続的な指導を重ねることが大切です。北浦教育文化研究所には大変ご難儀をお掛けしますが、引き続きご指導方お願いいたします。

(安部委員長)

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(村瀬教育総務課課長補佐)

平成29年第10回仙北市教育委員会定例会会議録のホームページ公開についてです。ページに沿ってご説明いたします。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気付きの箇所等ございましたら10月5日(木)頃までご連絡くださるようお願いいたします。

(安部委員長)

ほかにありませんか。私から質問ですが、会議録中、大雨による被害を受けた西明寺小学校の野球場マウンドの復旧状況について伺います。

(浦山教育次長)

予算要求の後、無事予算措置されましたが、現在スポ少が活動中であることから、応急的な措置を施し、練習可能な状況にしております。なお、球納めが終了後、練習等での使用がなくなってから本工事を着工することとしております。

(安部委員長)

文化財課関連で、田沢湖郷土史料館展示品移設業務の今後どのように進めるのかを伺います。

(山形文化財課課長補佐)

現在、業者から見積りを取り寄せて相談をしております。課長が出張から戻り次第、

来週から具体的な協議を行う予定です。

(安部委員長)

ほかに質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

それでは、会議録のホームページ掲載についての時間は終了します。

ほかにありませんか。

(山形文化財課課長補佐)

先程、委員長からご質問のありました全国京都会議の加盟団体数ですが、京都市を含め46団体となります。秋田県内では角館町（現仙北市）、湯沢市、東北地方では宮城県の岩出山町（現大崎市）、柴田郡村田町、福島県の東白川郡棚倉町が加盟している状況です。

(安部委員長)

わかりました。ありがとうございました。

(坂本委員)

おそらく何もなかったであろうということは予測できるのですが、先般の北朝鮮ミサイル発射時は登校時間と重なりましたので、トラブル等はなかったでしょうか。

(浦山教育次長)

ちょうど学校に向かう時間帯でしたが、結論から申し上げますと大きなトラブル等はありませんでした。また、教育委員会の対応としましては、Jアラートが鳴った時点で登録されている保護者全員に緊急メールを一斉送信しまして、自宅待機、建物内で身の安全を守るようにと喚起したところです。その後は、ミサイル通過と安全を確認した後に、十分気を付けて登校するよう注意喚起を加えた内容でメールを送信し対応したところです。

(安部委員長)

ほかにありませんか。それでは以上で平成29年第12回仙北市教育委員会9月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後2時45分)